

作成日：2025 年 8 月 13 日

研究協力をお願い

昭和医科大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

急性胆管炎における内視鏡的胆汁採取と培養結果の後方視的検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2021 年 4 月 1 日から 2025 年 7 月 31 日の間に昭和医科大学江東豊洲病院で膵炎のため入院治療を受けた患者さん

2. 研究目的・方法

急性胆管炎の治療は急性胆管炎・胆嚢炎診療ガイドライン 2018 に沿って行っています。胆汁の培養検査は血液の培養検査と比較して、原因となる細菌の検出頻度が高いことが知られているものの、その推奨度は弱いとされています。しかし、近年では抗生物質に対する耐性菌（薬が効きづらい細菌）の増加が指摘されており、胆汁培養の必要性が高まっています。

本研究の目的は、急性胆管炎での入院治療を受けた患者さんで胆汁培養を行なった場合の有効性、また行っていない場合の原因や対策について検討することです。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 8 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

急性胆管炎で入院した患者さんの臨床記録から、患者背景（性別、年齢、診断名、入院日、退院日、入院期間、転帰）、身体所見、血液検査所見、画像検査所見、治療内容、血液培養結果、胆汁培養結果を調査対象とします。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者 昭和医科大学江東豊洲病院消化器センター 川崎 佑輝

研究分担者	昭和医科大学江東豊洲病院消化器センター	牛尾 純
	昭和医科大学江東豊洲病院消化器センター	角 一弥
	昭和医科大学江東豊洲病院消化器センター	加藤 久貴

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学江東豊洲病院消化器センター 氏名：川崎 佑輝

住所：東京都江東区豊洲 5-1-38

電話番号：03-6204-6000